

幕別町立学校あり方 検討会議

10月16日、札内地区の小・中学校通学区域について審議する、教育委員会の諮問機関である「学校あり方検討会」が、札内福祉センターで開催されました。2つの中学校（札内中・札内東中）の生徒数の差が拡大する札内地区の通学区域の見直しなどについて検討されました。

■問い合わせ先 教育委員会学校教育係 TEL【幕】54-2006

学校あり方検討会について

学校あり方検討会は、札内地区の小・中学校長やPTA役員、公区長、公募による町民の15人で構成されています。町の条例では、町内の小・中学校において、より良い教育環境を整備し、充実した学校教育の実現を目指すため、教育委員会の附属機関として設置することが定められています。

ここ数年、札内中学校の入学人数が増加し、札内東中学校との生徒数の差が拡大しています。今後、教室数の確保や部活動の存続など、子どもたちの教育環境に影響が出る可能性を考慮し、今後のあり方を検討するため、開催されました。

この検討会の会長に選出された鈴木議二さん（江陵高校校長）は「色々な角度から検討し、札内地区の通学のあり方を計画させていただきたい」とあいさつする鈴木会長



生徒数の推移について

い」とあいさつしました。

教育委員会の推計では、札内中学校は増加傾向にあり、札内北小学の6年生の70%が札内中学校に進学すると仮定した場合、ピークを迎える平成28年度には、生徒数が467人（14～15学級）になると見込んでいます。一方、札内東中学校は減少傾向にあり、平成30年度には、生徒数が167人（6学級）と見込んでいます。（表3のとおり）

区域外通学について

これらの背景には、札内北小学校の校下を対象に実施されている区域外通学があります。

教育委員会では、平成13年度から、札内東中学校の校下である札内北小学校の6年生が、中学校へ進学する際に、通学距離の緩和や通学の安全性を理由に札内中学校を選択できることとしています。（この制度の利用状況については、表1のとおり）

また、平成20年度からは、札内北小学校の通学区域のうち西町第1公区、北栄町、共栄町第1公区と第3公区など、国道38号線以南の地域について、通学路の安全性の確保などの観点から、札内南小学校への就学

札内北小学校のアンケート結果

Q1 札内中と札内東中の生徒数差が拡大することについて、どのように考えているか。

項目	人数	割合
容認する	34人	13%
好ましいことではないが容認する	116人	43%
好ましいことではないので見直すべき	102人	39%
その他	12人	5%

Q2 中学校の選択制度についてどのように考えているか。

項目	人数	割合
継続してほしい	157人	60%
見直しをしてほしい	103人	39%
回答なし	4人	1%

Q3 どのような理由から「継続してほしい」と回答したのか。(複数回答あり)

項目	人数	割合
家から近い学校に通いたい	85人	28%
自分がやりたい部活動を選びたい	56人	19%
友達と同じ学校に通いたい	79人	27%
その他	35人	26%

ここ数年、札内北小学校卒業生のうち、70%〜80%の児童が札内中学校を選択しています。

この現状を踏まえ、教育委員会では、札内地区の通学区域や現行の選択制度について、札内北小学校に通う児童の保護者の意向を把握するための、アンケート調査を7月に実施しました。

調査用紙は全校児童の保護者342人に配布され、264人から回答がありました。(回収率77・2%)

アンケート調査結果の概要は、次のとおりです。

表1 札内北小学校6年生の中学校選択状況の推移

		平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
札内北小からの入学者数…③=①+②		56人	59人	53人	71人	71人
札内中学校	選択生徒数……①	39人	41人	40人	58人	51人
	選択者の割合…①/③	70%	69%	75%	82%	72%
	※参考【1年生の人数】	112人	126人	114人	169人	133人
札内東中学校	選択生徒数……②	17人	18人	13人	13人	20人
	選択者の割合…②/③	30%	31%	25%	18%	28%
	※参考【1年生の人数】	92人	109人	94人	97人	98人

表2 札内地区の児童数の推移

小学校	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
白人小学校	313人	283人	268人	257人	249人	233人	235人	216人
札内南小学校	499人	537人	586人	610人	612人	617人	608人	599人
札内北小学校	359人	324人	317人	284人	276人	278人	277人	296人
合計	1,171人	1,144人	1,171人	1,151人	1,137人	1,128人	1,120人	1,111人

※北栄町等の児童の80%が札内南小学校に入学すると仮定した場合の推移を示しています。

※札内南小学校は宅地造成に伴い、平成28年度まで毎年各学年3人ずつの増加を見込んでいます。

表3 札内地区の生徒数の推移

中学校	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
札内中学校	400人	406人	439人	430人	463人	467人	443人	417人
札内東中学校	299人	286人	270人	247人	219人	197人	173人	167人
合計	699人	692人	709人	677人	682人	664人	616人	584人

※札内北小学校の6年生の70%が札内中学校に入学すると仮定した場合の推移を示しています。

※札内中学校は宅地造成に伴い、平成28年度まで毎年各学年3人ずつの増加を見込んでいます。

を選択できることとしています。

この日の会議では、生徒数の偏りの要因となっている、小学校の選択制度について質問が出されました。

この質問に対して教育委員会は、「通学路の安全性を求めて、国道を横断しないで通学できる札内南小学

校を選択している保護者は多い。この選択制度は、今後も継続したい」と考えを示しました。

今後は、札内地区の通学区域への意見をまとめ、年内を目途に結論を出すこととしています。